



I-12 その他マスター

その他マスターの役割

その他マスターとは、得意先マスター・仕入先マスター（取引先マスター）と区別し、その他の顧客や取引先などを登録する名簿管理機能です。

バーゲン顧客や社長の友人、銀行の担当者などを登録することができます。

分類・項目をうまく使い DM 発行等に利用することができます。また、リストもコード順、フリガナ順で印刷可能です。

その他マスターメンテナンス

処理 (F) 画面印刷 (H) ヘルプ (Z)

登録

その他マスターメンテナンス

16年08月度

コード	カナ	性別
氏名		分類

会社名	
所属	

郵便番号	
住所 1	
住所 2	
電話番号	
FAX 番号	

備考	
----	--

DM項目	
年賀状	
暑中見舞	
展示会	
御中元	
御歳暮	
御挨拶	
その他	
その他	

更新 (U)

デフォルト (R)

中止 (S)

終了 (X)

その他コードを6桁までの数値で入力して下さい。必須項目です。モード変更は処理(F)で再選択。



I-12 その他マスター [登録]処理

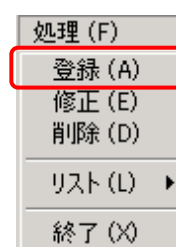
[登録]処理説明

ここではその他マスターの登録について説明します。

操作説明

1. 処理区分の選択

初期値は登録モードとなります。左上の[処理(F)]から[登録(A)]をマウスでクリック、またはアクセスキーを押します。



2. その他コードの入力

6桁以内の英数字で入力します。またコードは長さを統一することをお勧めします。

3. 各項目の入力

以下、氏名からDM項目まで登録します。

各項目の内容は以下のとおりです

項目名	属性	入力桁数	説明
氏名	入力	全角 10 桁	
カナ	入力	半角 10 桁	半角の英数字と半角カナが使用可能です。
性別	選択		「0-男」「1-女」から選択します。初期値は「0-男」になります。選択が必須となります。
分類	入力	半角 1 桁	導入前に設定を考える必要があります。 例: 1=バーゲン顧客 2=銀行 3=友人など
会社名	入力	全角 20 桁	
所属	入力	全角 15 桁	
郵便番号	入力	半角 10 桁	例として「151-0051」の形式で入力します。郵便番号のデータは[Tool]の「郵便番号辞書インポート」で取り込むことができます。
住所 1	自動 入力	全角 20 桁	郵便番号を入力すると都道府県、市町村が自動で入ります。また、手動で入力も可能です。
住所2	入力	全角 20 桁	
電話番号	入力	半角 14 桁	例として「03-3404-2961」の形式で入力します。
FAX 番号	入力	半角 14 桁	例として「03-3404-2961」の形式で入力します。
備考	入力	全角 23 桁	DM 発行時には使用しません。
DM 項目	選択		販売管理の「DM 発行処理」とリンクし、必要に応じて[0-無][1-有]を指定します。初期値は「1-有」になります。

4. 更新ボタン

入力したデータを登録します。

5. デフォルトボタン

その他コード以外の入力データを消去し、入力前に戻ります。

6. 中止ボタン

その他コードも含めた入力データを消去し、入力前に戻ります。

7. 終了ボタン

終了します。



I-12-2 その他マスター [修正]処理

[修正]処理説明

ここではその他マスターの修正について説明します。

※その他コードの変更はできません※

操作説明

1. 処理区分の選択

初期値は登録モードとなります。

左上の[処理(F)]から[修正(E)]をマウスでクリック、

またはアクセスキーを押します。

処理 (F)
登録 (A)
修正 (E)
削除 (D)
リスト (L) ▶
終了 (X)

2. その他コードの選択

登録済のその他コードを入力するか、その他コード欄で[スペース]キーを押して検索します。

また、参照ボタンを押して▼をクリックすることで登録済みマスター一覧が表示され選択できます。

コード	10001	氏名	奥野 喜美
氏名			

参照 (K) 10001 奥野 喜美 ▼

10001	奥野 喜美
10002	大友 雄介
100021	東 光太郎
10011	永山 伸介
155555	

3. 各項目の修正

氏名から DM 項目まで修正します。

4. 更新ボタン

修正したデータを登録します。

5. 呼出時ボタン

修正したデータを削除し、修正前に戻ります。

6. 中止ボタン

修正したデータを破棄し、その他コード選択前に戻ります。

7. 終了ボタン

その他マスターを終了します。



I-12-3 その他マスター [削除]処理

[削除]処理説明

ここではその他マスターの削除について説明します。

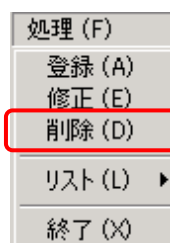
一度削除したマスターを元に戻すことは不可能です。

操作説明

1. 処理区分の選択

初期値は登録モードとなります。

左上の[処理(F)]から[削除(D)]をマウスでクリック、
またはアクセスキーを押します。



2. その他コードの選択

登録済のその他コードを入力するか、その他コード欄で[スペース]キーを押して検索します。

また、参照ボタンを押して▼をクリックすることで登録済みマスター一覧が表示され選択できます。



3. [更新]ボタン

表示しているデータを削除します。

4. [中止]ボタン

表示しているデータを破棄し、ブランド選択前に戻ります。

5. [終了]ボタン

その他マスターを終了します。

※その他マスターは他のマスターで使用しないため、削除ができない状況になることはありません。

※「更新」ボタンを押しても削除の是非を確認する画面は表示されません。

「更新」ボタンを押した段階で削除が実行されます。



I-12-4 その他マスター [リスト]

[リスト]説明

ここではその他マスターリストについて説明します。

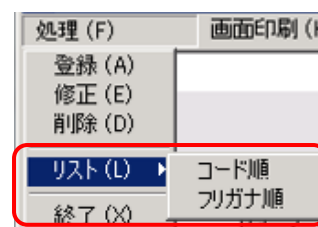
操作説明

1. 処理区分の選択

初期値は登録モードとなります。左上の[処理(F)]から[リスト(L)]にカーソルを乗せるか、アクセスキーを押して、「コード順」「フリガナ順」をクリックします。

「コード順」はその他コードの昇順で出力されます。

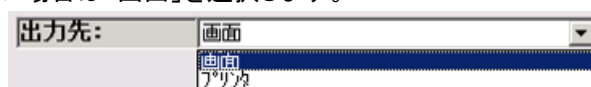
「フリガナ順」は「カナ」欄の五十音順で出力されます。



2. 出力先の選択

画面上に表示する「画面」と、紙で印刷する「プリンタ」が選択できます。

PDF ファイルで保存したい場合は「画面」を選択します。



3. 範囲の選択

出力する順序の開始と終了を範囲で指定します。

開始が空欄の場合、初めから。終了が空欄の場合、最後までが出力されます。

開始欄・終了欄ともに空欄の場合、全てのデータが出力されます。

<コード順>

範囲	開始:	終了:
Code	10001	10511
氏 名	奥野 喜美	真島 正敏

<フリガナ順>

範囲	開始:	終了:
フリガナ	アミマ コウタロウ	マシマサトシ
氏 名	東 光太郎	真島 正敏

4. 出力ボタン

リストを出力します。

5. 終了ボタン

その他マスターリストを終了し、その他マスター画面に戻ります。

<画面出力>

画面上に出力したその他マスターリストの上段にある各種機能は以下のとおりです。

- : 印刷ボタン。画面に表示されているリストを印刷します。
- : レポートのエクスポート。リストを PDF や Excel ファイルとしてエクスポートします。
- : ページの移動。最初や最後、前後や任意のページに移動できます。
- : テキストの検索。リスト内の文字を検索します。
- : 画面倍率の変更。▼から選択、または手入力で変更できます。
- : 印刷設定。プリンタなどを設定します。
- : リストを閉じます。その他マスターリスト画面に戻ります。